

令和5年度都立杉並総合高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・読む力、書く力の育成 ・話す力、聞く力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導を目指し、週1回の打合せで情報共有をする。 ・授業や課題でICTを積極的に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種コンテストへの積極的な参加により、表現力を高める ・ビブリオバトルの指導を通してプレゼンテーション能力を高める
地歴・公民	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史や生きる力に対する探究する力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自身の興味や関心を高めるとともに、課題や疑問を理解するためにICTを活用した授業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークなどのアクティブラーニング型授業を行い、探究活動を実施
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・表現・処理したりする技能の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の状況に合わせた処理技能を必要とする適切な課題の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通テストの過去問題を利用し、生徒に発展的な内容の問題に触れさせる
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・科学的に探究する力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自身の課題、つまづきを見出せるよう、ICTを活用した授業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な実験を行い、アクティブラーニングを取り入れ、探究活動を実施
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・共生の視点を重視 ・健康課題の発見、解決能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年で男女共修の時間を設定。 ・各種目特性を活かしたグループ活動を実施。 ・各単元において、個人またはグループで健康課題を発見し、解決策を検討する時間を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・種目選択を実施し、目標設定や計画立案など、主体的に取り組みながら共に学習する態度を育成 ・自身のライフプランに即した健康課題の発見とその対策を自ら考え実行できる能力を高める
芸術	<ul style="list-style-type: none"> ・知識技能や見方・考え方を身に付ける芸術の幅広い表現活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・創造的な見方・考え方を働かせて、芸術の良さや美しさを感じることが出来る課題設定 ・想像力を働かせて考え、豊かな感受性を育む鑑賞活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の意図に応じて、必要な知識技能を身に付け、自己の表現について考える活動の実施 ・自分の生活や進路と芸術文化を繋げて考える事ができる視点を取り入れた授業の実施
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・リーディング・ライティング・リスニング・スピーキングの4技能の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な知識を学習するとともに、英語で相手の意見を理解したり、自分の意見を相手に伝えるなどのコミュニケーション活動を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月に来日するオーストラリアの高校と交流会の実施 ・オンライン英会話・TGGの実施 ・スピーチコンテストの実施
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を主体的に営むために必要な事柄に対して理解を図り、それらに関わる技術を身につける 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部団体と関わりを持ちながら、地域社会に参画し、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造する実践的な態度を養う ・生徒の進路実現のために担任、進路など各分掌と連携を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業を利用し、学習内容を振り返りながら家庭で実践活動を家族のために実施する ・進路実現のために体験的な活動を課題とし実践させる ・実践したことを発表することで、振り返り
情報・商業	<ul style="list-style-type: none"> ・「問題解決能力向上」につながる実習時間の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材選定において、図説が多く、問題解決能力育成に重点を置いた実習課題が豊富に掲載されているものを採択し、進級・卒業後も役立てるように指導していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションやデータ分析の概念を各科目で取り上げ、より高度な課題解決につながる実習の時間を設け、問題解決能力向上につなげる
第二外国語基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙を増やし、基礎会話を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の読み書きの反復練習とリスニング能力向上のために様々な音声聞きシャドーイングを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎会話の定着と文字の読み書きの正書法に取り組む